

第78回 BCP 維持管理研究会 議事録

1. 日時: 2017年 9月 21日(木) 16:00-18:00
2. 場所: BCAO 日本橋事務所
3. 出席者(敬称略) 14名
小田、阿部、葛西、金子幸、金子康、國貞、小林、佐藤、守護、菅谷、松下、柳谷、大塚、中谷(記)

4. テーマ

危機管理と訓練・演習について

① 危機管理の考え方

現状認識(組織の現状分析) BIA、RA

被害軽減(脆弱性に対する戦略策定) SD

危機管理(災害に対する対応力・復旧力)

} 危機に強い組織作りの基本

※いくら良いドキュメントを作成しても、それを運用するヒトを育成することが最も重要なテーマである。

② 危機発生時の基本行動

危機発生時に必要な情報は時間と共に刻々と変化する

- ・情報の種類と範囲
- ・情報収集の流れを明確化
- ・情報のビジュアル化と情報共有
- ・情報トリアージと指示命令

危機対応時の注意事項

→時間要素が重要

→主観に左右され環境に支配されるため、目的意識を持つこと

組織体制(対策本部、被災現場組織)

→人命の安全確保、資産・環境の保護、事業継続、危機広報の組織確立

役割と権限委譲

危機管理プロセスの基本

→オリエンテーション、オブザベーション、デジジョン、アクション (OODA)

対策本部員に必要な能力

→臨機応変な危機対応力、危機兆候察知能力、戦略的対応力、トリアージ能力
冷静な状況判断能力、強靱な精神力

③ 訓練・演習の概要

訓練・演習の種類 (教育啓発、テスト検査、訓練、演習)

訓練・演習の計画立案

- ・ニーズ分析
- ・演習範囲の決定
- ・パフォーマンス目標設定
- ・演習タイプ(種類・方式)
- ・シナリオ策定
- ・演習実施
- ・レビュー(適合性・有効性)
- ・課題抽出・改善

参加者アンケート収集

- 誰に、どのようなことを学んで欲しいのか、を明確にして計画を立案すること
- 参加者の習熟度に応じた内容にすることが望ましい

評価者や役員トップのコメント

④ 経営者の責務

- ・人命の安全確保
- ・競争力や信用・信頼の維持
- ・法令順守、社会的責任
- ・サプライチェーン一員としての責務
- ・地域の雇用を守る

企業の法的責任

- 刑事責任(労働安全衛生法、刑法)
- 民事責任(損害賠償責任)、労働基準法(災害補償責任)

5. 今後の予定

日時 : 10月19日 or 26日

内容 : 検討中

以上